


日高にひろがれ！GAPを取り入れた営農

～日高管内認証農場視察による、日高全域へのGAP推進～

 (広域推進 情報・クリーン・有機)

- ◆活動年次：令和3年度
- ◆対象：日高管内農業者、日高農業生産法人会、
静内農業高等学校、
JAびらとりトマト・胡瓜部会

1 課題の背景



普及指導員

「GAP」を聞いたことがある農家さんは増えたけど・・・



GAPって具体的に何をするの？



高く売れる訳でもないし、金もかかるし、やっても仕方ない。



「百聞は一見にしかず」じゃ。実際に見てもらうのが一番！

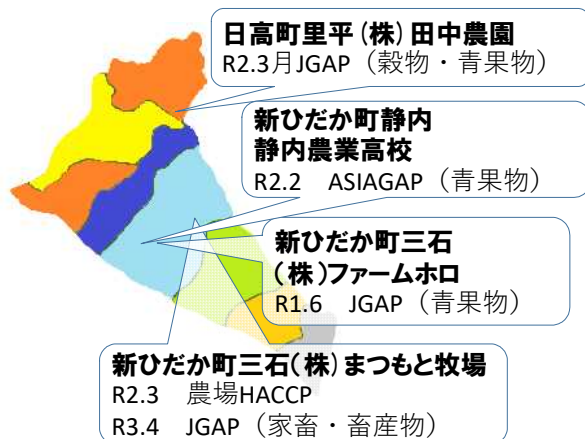


普及指導員

コロナ禍で遠くの視察は難しい・・・そうだ！日高の認証農場にお願いしよう！

GAP(農業生産工程管理)とは「Good Agricultural Practices」
「良い農業の取り組み」
農産物を作る際に適正な手順やモノの管理を行い、食品安全や労働安全、環境保全等を確保する取り組み

日高管内の国際水準GAPの現状 (令和3年10月現在)



2 活動の経過

GAP導入者から現場で取り組みを伝える場を、コーディネートしました



令和3年9月

視察者：静内農業高校生産科学科3年生
視察先：新ひだか町(株)ファームホロ
マイスターハイスクール事業の一環で視察。選果場での交差汚染防止方法、GAPを始める前の倉庫写真と現在の倉庫を比較しての作業の効率化、倉庫に潜む危険等について学びました。



令和3年11月

視察者：管内農業者5名
視察先：新ひだか町 静内農業高校
ASIAGAP公開審査の現地審査時に農場、選果場、農薬庫、倉庫などを見学。掲示物による作業方法の周知徹底、整理整頓など「GAP手法による見える化」を確認しました。



令和3年11月

視察者：日高農業生産法人会

視察先：新ひだか町(株)まつもと牧場

農場HACCP・畜産GAPと2つの認証を取得した牧場。「衛生管理区域」を明確にした農場管理、肉牛のアニマルウェルフェアに対応した繁殖・肥育管理に、法人会会員のみならず、関係機関からも絶賛の声があがりました。



令和3年11月

視察者：JAびらとりトマト・胡瓜部会
GAP推進委員

視察先：日高町(株)田中農園

経営主がGAPの手法を理解し、お金をかけず工夫しながら整理整頓した資材庫、農薬庫、選果場、米倉庫、従業員の休憩所を見学。認証用の書類一式も見せていただきました。

3 活動の成果

「GAP」が具体化・見える化し、自分の農場への応用を考えるように！

(1) 視察参加者の声



- ①「GAP導入メリットの1番は、整理整頓できたことと聞いた。我が家も、祖父の代からのものが倉庫にある。GAP手法を取り入れ整理したい。」
- ②「施設栽培で使用する資材は、色々な形のものがあり、整理しづらい。使用頻度で整理する考え方は参考になった。」
- ③「GAPについて、青年部で話をしたいと考えている。」



(2) 農場への応用



農業者Aさん

作業動線、作業中のリスク、農薬や病原菌との交差汚染等について考えながら、片付けを始めています！



片付け前



もう少しで片付け完了

4 今後の対応



普及指導員

- ・今年度視察に参加した農業者に、GAP導入のための支援を継続する。
- ・静内農業高校と連携し、日高管内へのGAP普及を継続する。
- ・HPの利用、関係機関との協力などで、GAP認識率をあげる。